

2月6日（火）〈校長から、生徒の皆さんや本校に関心のある方に、折々に伝えたいことを発信します〉

自転車通学の諸君へ～自転車用ヘルメットを着用しよう！

今回は、年末に実施した学校評価アンケートの生徒回答と、来年度に向けて生徒諸君に伝えたいこととを関連付けて話しておきたいと思う。その一つが自転車用ヘルメットの着用促進についてだ。

アンケートに「交通ルールを守り、社会生活に必要なマナーを守っている。」という項目があったが、合計して88%の生徒が「よくあてはまる」「あてはまる」と答えていた。さて、自転車通学をしている君、ヘルメットのことを思い浮かべて答えただろうか？

1月のある朝、学校前のマンションとの十字路で、近隣住民の自転車と歩行者との衝突事故があった。たまたま通りかかった本校の先生が、救急車の要請をするなどすばやい対応をしてくださったのだが、双方とも転倒した際に頭を打ってしまったそうだ。他校では、不幸にも交通事故に遭ってしまった生徒がヘルメット着用のおかげで命は助かった、という例もあると聞いている。

また、昨晚の降雪で、今朝の自転車登校の生徒の中には、「あぶなかった」とか「こけた」とか言う声も聞かれた。ケガ無く頑張って登校してきたことはほめるけれども、**他人事ではない**。森高は自転車通学者が在校生の6割以上を占めている。自分の命を自分で守るために、努力義務であってもヘルメットをかぶろう。次年度から自転車通学の許可を受けるには、申請書・保険加入証明・雨合羽・ヘルメットの4点セットを必要とする。早く準備をしてほしい。



「大学進学への学習指導」、

「大学進学希望にも対応できる授業内容」への期待

次に学習に関する項目に注目する。「森高の授業は、大学進学希望にも対応できる内容になっている」には、66%の生徒が「よくあてはまる」「あてはまる」と答えた。また、「森高の教育はどの分野を一番重視する必要があるか」には、「大学進学への学習指導」が40%、「自立していける生きる力を育てる指導」が35%であった。ここ数年、実際に大学進学を果たす生徒は、学年の2～3割である。しかし、上記の集計結果を見るに、生徒諸君が「大学進学レベル」の学習内容をかなり意識していることがわかる。それなら、是非、それなりの勉強をしよう!高等学校の授業内容、特に森高の場合は、基礎基本をしっかり身につけることを重視している。しかし、授業だけで十分、などということはありません。応用や発展的内容に進むには、授業以外の学習時間をいかに確保するか、が大切なのだ。それには、授業以外の時間での学習を、習慣づけてしまう必要がある。長時間である必要はない。朝、休み時間、放課後、夜のスキマ時間を活用しよう。ちりも積もれば山となる、のだ。遅刻なんかしている場合ではない。申込希望者制としたが、是非、スタディサプリも活用したい。



古典常識の「花」は桜？梅？
校長室近くのしだれ梅が咲いた。